

様式第 2 号（第 9 条関係）

会議録

会議の名称		令和 8 年度ふじみ野市廃棄物減量等推進審議会（第 1 回会議）			
開催日時		令和 8 年 6 月 2 4 日（水） 開会時刻 午前 9 時 3 0 分 閉会時刻 午前 1 1 時 0 0 分			
開催場所		ふじみ野市役所 本庁 3 0 2 会議室			
出席した者の氏名		役職名	氏名	役職名	氏名
		会長	森下 英美子	副会長	横田 充代
		委員	伊藤 由里子	委員	内山 誠
		委員	大平 聡男	委員	湯川 哲郎
		委員	鈴木 航太	委員	松原 健司
		委員	神木 重浩	委員	塩野 智恵
		委員	田口 知孝		
		事務局	吉村部長	事務局	坂本課長
		事務局	齋藤副センター長	事務局	横山係長
		事務局	西村係長	事務局	野原主任
		事務局	吉田主任	事務局	安田主事
		コンサル	山崎 貴裕	コンサル	山本 菜々美
		会議の議題		(1) 開 会 (2) 会長あいさつ (3) 議 題 ア 諮問事項について イ 一般廃棄物処理基本計画の改定について ウ 審議会開催スケジュールについて エ 廃棄物処理の現状について オ 計画に係る市民意識調査アンケート項目について (4) その他 (5) 閉 会	
会議の公開又は非公開の別		公開			
会議の非公開の理由		-			
傍聴人の数		0 人			
会議の内容		別紙のとおり			
会議資料		別添のとおり			
事務局		市民活動推進部環境課課			
議事の確定	確定年月日	令和 8 年 7 月 7 日			
	記名押印 又は署名	役職名 会長 森下 英美子 ㊟ ※自署の場合は、押印不要です。			

別紙

発言の要旨

発言者	発言の要旨
事務局	1. 開会 皆様、こんにちは。お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。会議に先立ちご報告ですが、本日、富田委員よりご欠席のご連絡を受けていますのでお知らせします。
森下会長	進行につきましては、森下会長よりお願いします。
横田副会長	それでは、会議次第に従い令和8年度ふじみ野市廃棄物減量等推進審議会第1回を開催いたします。会告を横田副会長よりお願いします。
	ただいまより、令和8年度ふじみ野市廃棄物減量等推進審議会を開会いたします。
事務局	2. 会長あいさつ それでは、森下会長よりあいさつをお願いします。 (森下会長よりあいさつ)
事務局	3. 議題 それでは、審議に先立ちまして高畑市長より諮問をさせていただきます。 (高畑市長より森下会長へ諮問)
事務局	ありがとうございます。それでは高畑市長よりご挨拶をいただきます。 (高畑市長よりあいさつ)
事務局	ありがとうございます。それでは、この後、市長は別の公務のため退席させていただきます。 以降の進行は、森下会長よりお願いいたします。
森下会長	それでは、審議会を進めさせていただきます。はじめに資料1の諮問事項につきまして皆さんより何かご質問はございますでしょうか。 特にないようでしたら、年度初めとなりますので事務局及び委員の皆様より自己紹介をいただきたいと思います。 (事務局及び委員より自己紹介)

森下会長	ありがとうございます。それでは、審議に入らせていただきたいと思います。まずは事務局より本日の資料確認をお願いします。 (事務局より配布資料の確認)
森下会長	それでは、資料 2（一般廃棄物処理基本計画の改定）につきまして、事務局よりご説明をお願いします。 (事務局より資料 2 について説明)
森下会長	ありがとうございます。ただいまのご説明についてご質問などございましたらお願いします。 特にないようでしたら、大枠から具体に入りたく進めさせていただきます。 それでは、資料 3（審議会開催スケジュール）につきまして、事務局よりご説明をお願いします。 (事務局より資料 3 について説明)
森下会長	ありがとうございます。ただいまのご説明についてご質問などございましたらお願いします。 特にないようでしたら、資料 4（廃棄物処理の現状）につきまして、事務局よりご説明をお願いします。 (事務局より資料 4 について説明)
森下会長	ありがとうございます。ただいまのご説明についてご質問などございましたらお願いします。 環境のために我慢する取り組みでありましたが、市民一人ひとりがやってよかったと感じる時期が来たことを嬉しく思います。それと 2 ページの表ですが、令和 2 年度に増えているくらいでその後は減り続けています。その一方、ちゃんと減らしているのに順位は下がっている。これはとても良いことで、他の市町村もしっかり減量化しているという状況であるのは、ふじみ野市が先陣を切ってやってきたから追従しているという意味だと思います。もしわかれば、他の市は何をやってきたのかも調べてこれから参考として取り込んでいくと良いと思います。 他にご意見等ないようでしたら、資料 5（廃棄物処理の現状）につきまして、事務局よりご説明をお願いします。

	(事務局より資料5について説明)
森下会長	ありがとうございます。ただいまのご説明についてご質問などございましたらお願いします。
コンサル	事務局から補足をさせていただきます。本アンケートは環境基本計画策定を主意にしたものではありませんが、ごみ減量化のための部分も入れさせていただきました。特に資料4に戻りますが計画改定の目玉としてウェルビーイングというものを挙げさせていただいたところです。環境のために何か我慢しなくても良いということは理念として大変重要なことではあるんですが、それを実現させる市民のお立場からは、理念はわかっているけどこれが面倒くさくてできないというところも当然あると考えております。その点、学術的に申し上げますと、いわゆる阻害要因をきちっとわからないでウェルビーイングを進めようとするのは乱暴なお話でありますので、そのあたりも含め忌憚のないご意見をいただき、実のある計画を立てて参りたいというのが思いとしてございます。
事務局	今日の審議会後にご意見がございましたら個別に承りますので申し伝えます。
森下会長	心苦しいんですが、4ページ目あたりに、次の行動についてあなたがやってみたい或いは取り組みたいと思っているといった選択肢がありますが、そもそも知っているか知らないかという段階があり、それにより行動が変わってくるかをお聞きするのも有効だと思いますがいかがでしょうか。
事務局	他の項目についても同様なのですが、知ってるか知らないかというよりは、みんなに知ってもらうための教科書を作りたいと考え敢えてこのような構成といたしました。この設問を見ていただだけでも、例えばアンケートを見ながらこんなことがあることを知っていただくきっかけになっていただけたらなと考えております。
森下会長	わかりました。
田口委員	このアンケートは小学生にも同じものを配るのでしょうか。
事務局	今回は基本となる市民の皆様向けの素案をご用意させていただきました。小学生向けのものはもうちょっと言葉ですとか、軽易な形にして取り組みやすいものというような形にさせていただいております。また、事業者向けのアンケートは、その事業におけるリサイクルの削減ですとか、そういうところの課題とか、ちょっとニュアンスは変わるんですけども、事業においてその問題となるような部分が考えられる部分をお伺いできるような形の内容とさせていただいております。
松原委員	審議会前に資料を確認しましたが回答には結構時間がかかりました。それなりに集まれば良いデータになるが、どれくらいの回

事務局	収量を見込んでいるのでしょうか。 前回実施したアンケート5年前のものなんですけれども、大体その内容のアンケート量で700件返ってきております。今回は全体量を減らしているのと同じようには行きませんが同じくらい回答があれば良いと考えています。
田口委員	資料4に戻りますが、発生量を抑制する方向は良いと思います。その一方、出て来たごみの処理の仕方を知らなくて不適正処理になる場合もある。その点で基本的な仕組みを理解していない無許可の業者もある。結局は税金のかかることになるのでその点、第5期の改定に向けて反映させる予定があればお聞かせいただきたい。
事務局	今後施策を検討する段階がございます。その際に不適正処理への対応についてもお入れできればと考えております。
湯川委員	市民のみなさんから処理できないごみについて片山商事としてご相談をいただくことはあります。市民と対話をする中で違法な業者が入ってきてあとで値段を吊り上げるといったこともある。それに対する対策は、なかなか当社だけでは難しく、周知をしていただかないとなかなか進まないところがあります。どうすれば市民の方々に伝わるかは何か良い意見があればいいと思います。
森下会長	車で回って来る業者に何か引き取っていただいた経験はあるが結局、何か得をした実感はありませんでした。例えば、マンションの5階であれば運搬費で別途料金を取られたことがある。そういった体験談を市民の皆さんに知っていただくと良いと思います。
事務局	市としては定期的に市報に載せておりますが引き続き対応したいと思います。
神木委員	定年までガス会社に勤めていたが、年数がかなり経過したガスボンベは処理に困る。通常は、誰もいないところでガスを抜いて排出してくださいとお願いしているが、できない場合は会社で引き取って対応してきた。しかし、不法投棄されたガスボンベについてはそうはいかず、縁日で活用されたような大型のボンベの処理はなかなか簡単にはいかない。不法投棄のボンベについては、片山商事さんや市さんは把握されているのかなと思うほか何か対応策などがあれば教えていただきたいです。
事務局	市ではお預かりできないため、協和清掃さんや片山商事さんをご案内ということになるが有料となるとなかなか対応が難しくなるケースもあります。
湯川委員	不法投棄はそんなにもないが、小さいガスボンベはマンションにお住まいの方からお問い合わせが多いです。
神木委員	適正に処理していただければよく、粗大ごみの日に出してしまうといったこともあり周知をしっかりといただければよいと思い

事務局	ます。 なかなか、難しいお話と思いまして例えば灯油が残った状態のストーブの処分はどうすればいいですか？と聞かれても環境センターでは取り扱えません。そのため、民間企業の皆さんにお願いすることになりますが、その先で爆発してしまうなどの心配もありイタチごっことなり、なかなか、手が打ちにくいのも事実です。
森下会長	スプレー缶については、その昔は穴開けすることが流行っていたがいまはどうなのでしょう。
横田副会長	私も調べましたが逆さまにして、中を空にして排出するように説明文があり穴をあけてくださいとはなっていなかった。
神木委員	豆知識として年数が経ったボンベは錆がついていなければ使うことはできますが、錆がある場合は使えません。
横田副会長	そういう知識があると誰かに伝えられるので良いと思います。
神木委員	ただ、メーカーの使用期限があるので気を付けられたい。
コンサル	貴重なご意見ありがとうございます。田口委員からの不適正処分のご意見からですね、今のボンベに至るまでの一連の処理不適物というんですけども、そちらの対策についてはウェルビーングの観点も踏まえ、それを形づくる一要素として施策については引き続き検討を進めていきたいと考えております。
森下会長	ありがとうございます。
松原委員	アンケートについて、現状分析で書いていることからすると全体的に意識は高くなっているように思いますが、環境意識よりもライフスタイルが変わって、売るもの買うものが変わったという側面もあります。或いは、リサイクルがしやすい製品がたくさん出てきたが、本人は何も気にしなくてもリサイクルに貢献できている。結局は、ごみを減らそうとしなくとも数値に反映されることはあると考えるので、従来どおりでないことをどう捉えるかが重要と考えます。 アンケートの中身ですけども、内容がかなり網羅的です。質問件数多いところで、多分これに答えるか否かの段階で、そもそも回答する層が限定される。つまり、答えようという意思のある人しか答えないとなれば、この2,000人はかなり意識の高い人に偏ったものにならないのでしょうか。その部分はちょっと難しい話だと思うんですけど、ちょっと気になりました。あと、例えば生物多様性の回答してもらった側の一般理解として、5ページにある内容では弱いかなと思う中、違う意味で言うといろんな商品開発の上の機能デザインとか機能をどのぐらい役に立つものに変換できるのかという潜在的な可能性も含めて生物多様性ということだとは思いますが、それを言い出すと切りがないところ、フラットにと言いますか、この2,000人の対象者から回答され

コンサル	た人たちをどういう集団として見るのかという部分は、ちょっと偏るのかなという点で気になったところです。 まず、母数の議論につきましては無作為抽出のため偏りはないものと考えております。次に回答者の属性について、外部者が申し上げるのも恐縮ですが、過去の実績も踏まえふじみ野市民はごみ意識が基本的に高いと考えられるため母数集団はそもそもそのような属性を持つものと考えております。 次に、数値に反映されない従来どおりでないものについては、事務局でも議論になりまして、1つ方法としては自由記載を増やしますかという方法があり、そこから検討していく方法もあったのですが、回答のハードルが高まり、本来答えていただくことを見逃すのは良くないと考え、あえて選択をいただき、回答数と回答内容の組合わせなどから、逆に事務局が読み解いてどうしていくかを出していかなければと考えたところです。このようにして、ご指摘いただいたイレギュラーの方をどう紐解いていくかということは対応していければというふうに考えております。
事務局	1 1 ページのところですが、ふじみ野市から出る温室効果ガスは、CO₂の約7割が廃プラスチックをもやすことで発生しております。例えばペットボトルのフィルムは剥がしていただけますが納豆のパックのような汚れたものはどうかをはじめ迷うものは何であるか。マヨネーズや歯磨き粉など、分別に迷うものは何であるのか、面倒であるからできないのかなどを知ることが出来れば有難いと考えております。
森下会長	私もこのページがひっかかっていたが汚れているものは水洗いで落ちれば資源に回るものと思っていました。しかし、それは良く調べればわかりますがよく周知はされていないように思います。それとプラマークのあるプラスチックのうち、例えばサランラップやクリーニングの袋はプラマークが入っていないため正しく分別していない場合はあると思います。アンケートを通じて知る機会ができればよいと考えます。
事務局	ふじみ野市は容器包装プラスチックとそれ以外を分別しているため、その点の整理は必要なので表現を工夫します。
松原委員	ジップロックの時短料理などを見ているとから揚げをつくる時に調味料を入れて混ぜた場合、そのジップロックを洗うのかという問題があるかと思います。当然、それはもやすごみになるため、もやすごみとして出るものは出ると考えています。廃プラは当然に入ってくる中でそれも無くすのでしょうか。
事務局	汚れたものは容プラに入れないで、汚れが伝染しないようにする必要もあるので、そういったものはもえるごみに回して良いことも知っていただければ良いと考えております。実際にやっている方もいらっしゃる中で、よりこうしたらやり易いということに

横田副会長	つながる何かがわかれば、ウェルビーイングにつながると考えています。ちょっと、何かをやっていた中で減っていく方向になれば良いと思います。 私は出さないですけど、サランラップとかクリーニングの袋などを容器包装プラスチックの水曜日に出してしまった場合、ふじみ野市でもベルトコンベアか何かの中で分けたりはするのでしょうか。小さいものであっても分けた方が良いということでしょうか。
コンサル	そのとおりです。出来るだけ分別いただく方が後で分ける人は助かります。また、先ほどの廃プラスチックのことですが、もやすごみの中から全量を失くすということではなく、今よりも出来るだけ減らすことが目的となります。
事務局	ふじみ野市が合併した後に進めましたこととして不要なものはできるだけ受け取らないで欲しいということがありました。ペットボトルや缶はネット収集にしまして、袋収集の状態では中身が入った状態で出すことが可能となるほか不要なレジ袋を貰う必要もなくなります。いま国内ではごみの有料化が進められていますが、ふじみ野市ではそれを進めるつもりはなく、現状でもまだできることがあると考えています。今後、後期高齢化が進んでいくと戸別収集が必要になるのかという話があれば収集運搬費が上がるということになるため、市民の皆様には出来る限りのことをやっていただきたいと考えています。例えばもやすごみの日にプラスチックを入れてしまうと、我々は分別するための手は出せませんが、もやすごみ以外のところに出していただければ、我々が責任をもって人の手を入れて分けることは可能になります。汚い容器包装プラスチックも先ほど説明がありましたとおり、わざわざ洗うことを絶対にやらない人はやらないこともあろうかとも考えています。
田口委員	ちょっと余計な話ですが、今プラスチックとの分別とかとCO₂の削減とかについてのお話になってるのかなと思いますけれども、マテリアルプラスチックはマテリアルリサイクルかケミカルリサイクルの方に回ればいいかなとは思いますが、何かそういったデータがあるのでしょうか。或いは、どちらかを増やしていくような考え方があるのかをお聞かせいただけますか。
事務局	ふじみ野市では、サーマルリサイクルとケミカルリサイクルの両方を進めており、今後はマテリアルリサイクルも進めていく方針であります。 それと、環境センターで燃やすことは可能なのですが、燃やすと炉が痛み、莫大な大規模改修費用に跳ね返ってくる中で、プラスマイナスで考えた場合、市民の皆さんの税金は使わないというような考え方で今進めているという段階でございます。

森下会長	難しい内容ではあるんですけど、経営面で考えてこう判断しましたっていうのは、市民の皆さんに伝わるようにしてもいいかなという気がしました。
事務局	我々もそう思いまして、実は今コンサルともお話しているんですが、子供たちにもみんなにとっていいことだよねとわかるように、何か広報の中にもこの計画を作った中で入れても構わないですし、環境学習の教材としてできるようなところを審議会の皆さんとお話した中で、よりよい方向性のものもできたらと考えております。
森下会長	中学生ぐらいを対象とした環境問題の本に、プラスチックの話であれば、今の設備なら高温で燃やせるけど、数十年後にまた同じ設備をつくれるのかということを考えたら、今何とかした方がいいよねという話でありました。
事務局	他にも何かご意見ありますでしょうか。 今回、活発な意見が出たと思いますので、事務局からのご連絡がありましたらお願いします。 本日は以上になりますが、何かご意見ありましたら、来週の水曜日ごろまでに事務局の方にご連絡いただけたら、反映方法を含めて事務局で検討を進めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。 また、次回の会議は10月7日の水曜日に午前9時半から開催を予定しております。皆さんへは1週間前を目安に、関係資料を送付したいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。 ではなりません。 ありがとうございました。
森下会長	他にないようであれば、以上で会議を終了という形にさせていただきますので、副会長より閉会をお願いします。
横田副会長	以上をもちまして、令和8年度ふじみ野市廃棄物減量等推進審議会第1回会議を閉会いたします。本日はありがとうございました。
	以上